

## 1. 研究課題名

外来化学療法における抗がん薬の末梢静脈血管外漏出の現状と課題

## 2. 研究の目的

### 【背景】

2016年1月～同年12月の外来化学療法室における抗がん薬の末梢静脈血管外漏出の発生は、末梢静脈からの投与例約1850例のうち、16症例(0.65%)であった。化学療法のケアの質保証のためにも、発症を限りなく0に近づけるよう、どのようなケアが必要であるか検討する必要があると考えました。

### 【目的】

外来化学療法における抗がん薬の末梢静脈血管外漏出の現状を明らかにし、発症減少の示唆を得ることです。

## 3. 研究の方法

### ●対象となる患者さん

2016年1月～2016年12月に当院外来化学療法室で末梢静脈血管から点滴抗がん薬投与を受けられ、抗がん薬の血管外漏出の合併症を発症された方

### ●研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、病名、点滴内容、血管外漏出発見時の状態と対処 等

試料：なし

診療録から上記の情報を収集し分析しました。いずれのデータも、診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。情報の保管は研究責任者が責任を持って行います。

### ●研究期間

2018年1月～2018年11月

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

手稲溪仁会病院 看護部 山谷淳子

〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

TEL：011-681-8111